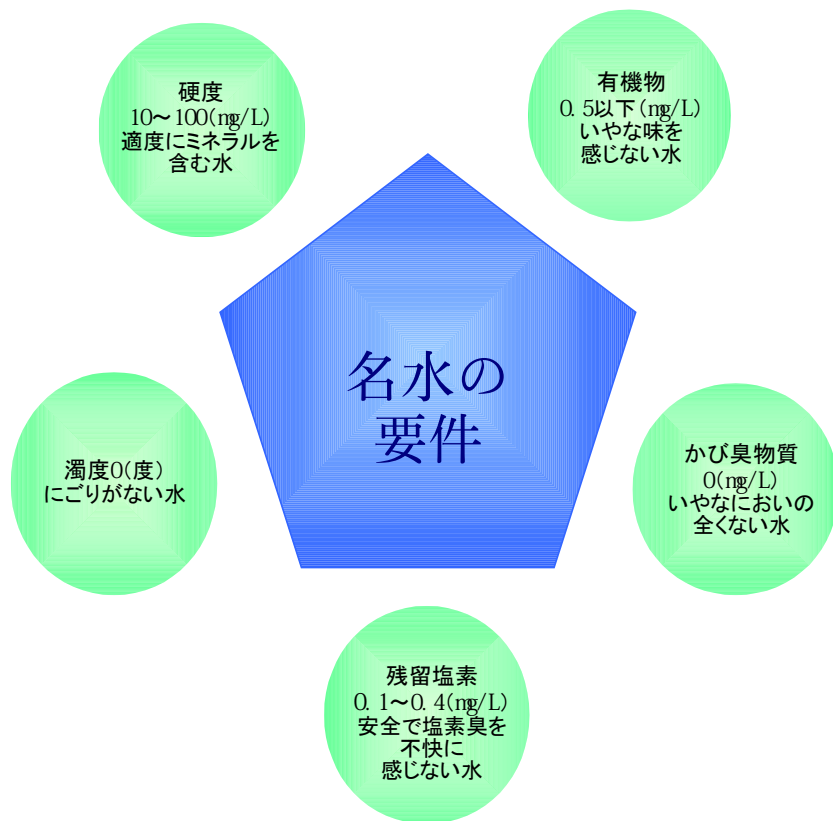


名水の要件と名水プロジェクト実施結果

●名水の要件

5つの性状と目標値

適度にミネラルを含む水 (硬度)	カルシウム・マグネシウムの含有量で、低いと軟水でくせがなく、高いと硬水で好き嫌いがでます。名水の要件は、厚生省(現厚生労働省)が定めたおいしい水の要件と同じ10~100 mg/Lとしました。本市の水道水の平均値は20mg/L前後で常に軟水です。
いやな味を感じない水 (有機物)	有機物などの汚れの度合いを示すもので、土壌に起因するほか、し尿・下水・工場廃水などの混入によっても増加します。水道水中に多いといやな味をつけます。名水の要件としては、木曾川の源流水質データの最低値をもとに0.5mg/L以下としました。
にごりがない水 (濁度)	にごりがない水ということで0度としました。
いやなおいの全くない水 (かび臭物質)	湖沼などで富栄養化現象に伴い発生する藍藻類によって生じるかび臭で、いやなおいがします。わずかな量でも臭いがつくため0mg/Lとしました。
安全で塩素臭を不快に感じない水 (残留塩素)	消毒効果を確保しつつほとんどの人が塩素の臭いを感じないようにするため、名水の要件の上限値は、厚生省(現厚生労働省)が定めたおいしい水の要件と同じ0.4mg/L以下とし、下限値は水道法で規定された0.1mg/L以上としました。



●名水プロジェクトの実施結果

性状	指標 (単位)	上段：名水の要件	平成18年度 実績	平成19年度 実績	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成22年度 の名水の達 成状況
		下段：国 の基準						
適度にミネラルを含む水	硬度 (ミリグラム/ リットル)	10～100 <hr/> 300以下	20.4	20.3	20.9	20.4	18.0	 達成
いやな味を感じない水	有機物 (ミリグラム/ リットル)	0.5以下 <hr/> 3以下	0.75	0.73	0.71	0.47	0.46	 達成
にごりがない水	濁度 (度)	0 <hr/> 2以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	 達成
いやなにおいの全くない水	かび臭物質 (ミリグラム/ リットル)	ジエオスミン：0 2-MIB：0 <hr/> ジエオスミン：0.00001以下 2-MIB：0.00001以下	0.000002 (ジエオスミン) 0.000000 (2-MIB)	0.000002 (ジエオスミン) 0.000000 (2-MIB)	0.000002 (ジエオスミン) 0.000000 (2-MIB)	0.000001 (ジエオスミン) 0.000000 (2-MIB)	0.000002 (ジエオスミン) 0.000000 (2-MIB)	 一部達成
安全で塩素臭を不快に感じない水	残留塩素 (ミリグラム/ リットル)	0.1～0.4 <hr/> 0.1以上1.0以下	0.41	0.38	0.39	0.41	0.38	 達成

達成状況は



達成



一部達成



未達成

の3段階で評価しています